



2026 年 8 月 21 日

各 位

会 社 名 abc 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.abc.co.jp/form/corp/>

(訂正) 「個別業績における営業外収益（暗号資産売却益）の計上に関するお知らせ」 の一部訂正に関して

当社は 2026 年 4 月 14 日に公表いたしました「個別業績における営業外収益（暗号資産売却益）の計上に関するお知らせ」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

当社は、2026 年 4 月 14 日付「個別業績における営業外収益（暗号資産売却益）の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、2026 年 8 月期第 2 四半期会計期間における 2026 年 1 月～2 月において、当社自己勘定で保有する暗号資産による売買取引によって発生いたしました暗号資産売却益を営業外収益として計上することをお知らせしておりました。

その後、2026 年 5 月 12 日付「会計監査人からの辞任届受領に関するお知らせ」の開示のとおり、当社の会計監査人であるプログレス監査法人から、当社の会計監査人を辞任したい旨の辞任届を受領し、辞任届に記載された当該監査法人の主張を含めた辞任の理由として、当該適時開示における訂正事項が挙げられておりました。

当社が公表した当該の適時開示において、「会計学的に適正である」等の表現がなされたことについて、監査人の了解を得ておらず、投資家に誤解を与える内容であり、信頼関係が損なわれたとの監査法人からの主張であり、結果として、監査法人が辞任する事態に至っております。

当社といたしましては、今回の事案を重く受け止め、当該開示について訂正開示を行うことが適切であると判断いたしました。

2. 訂正の内容（下線を付しております）

（訂正前）

1. 営業外収益（暗号資産売却益）の計上

当社グループではミームコインに積極投資をするなど、暗号資産のディーリング運用を行っておりますが、2026 年 8 月期第 2 四半期会計期間 （2026 年 1 月～2 月）において、当社自己勘定で保有する暗号資産による売買取引によって発生いたしました暗号資産売却益を営業外収益として 2,200 百万円計上いたします。

なお、当該の暗号資産による売買取引については暗号資産間の交換を含む、一連のポートフォリオ組み換えなど複雑な形態でもあったことから、その会計上の収益認識時期および測定方法の妥当性について、監査法人とも改めて協議を行っておりました。

今般、第 2 四半期決算の監査実査において、これら一連の取引に基づく売却益の計上が会計学的に適正であると確定したため、本日付での公表に至ったものであります。

(訂正後)

1. 営業外収益（暗号資産売却益）の計上

当社グループではミームコインに積極投資をするなど、暗号資産のディーリング運用を行っておりますが、2026年8月期第2四半期会計期間における2026年1月～2月において、当社自己勘定で保有する暗号資産による売買取引によって発生いたしました暗号資産売却益を営業外収益として2,200百万円計上いたします。当該の暗号資産売却益については2026年1月～2月における1日あたりの売買損益が金額基準で開示すべき事象が複数日に渡ったため、該当する複数日の損益を合算した数値となっております。

なお、当該の暗号資産による売買取引については暗号資産間の交換を含む、一連のポートフォリオ組み換えなど複雑な形態でもあったことから、その会計上の収益認識時期および測定方法の妥当性について、監査法人とも改めて協議を行ってまいりました。

今般、これら一連の取引に基づく売却益は営業外収益として計上しておりますが、当該会計処理については、期末監査において一時会計監査人による検証が行われる予定です。

以 上